

令和4年度第1回花巻市地域公共交通会議録

1 開催日時 令和4年4月28日(木) 午後1時30分～午後2時5分

2 開催場所 花巻市大通り一丁目2番21号
花巻市定住交流センター(なはんプラザ) 1階 COMZホール

3 出席者 委員28名中、15名出席

(1) 本人出席 15名

関澤 真 委員(国土交通省東北運輸局岩手運輸支局 首席運輸企画専門官)
重茂 猛 委員(花巻市建設部道路課 課長)
浦部 和之 委員(岩手県交通株式会社乗合自動車部 副部長)
立花 徳久 委員(岩手県タクシー協会花巻支部 支部長)
鈴木 一成 委員(公益社団法人岩手県バス協会 事務局長)
藤田 美菜子 委員(東日本旅客鉄道株式会社 新花巻駅長)
小原 基美 委員(株式会社東和町総合サービス公社 総務部長)
小田島 克久 委員(花巻市社会福祉協議会 事務局長)
伊藤 蓉子 委員(花巻市交通安全母の会連合会 会長)
伊藤 實 委員(花南地区コミュニティ会議 会長)
平賀 仁 委員(太田地区振興会 会長)
藤田 哲司 委員(亀ヶ森地区コミュニティ会議 会長)
大竹 佐久子 委員(八重畑コミュニティ協議会 会長)
木村 清且 委員(花巻商工会議所地域開発委員会 委員長)
鈴木 之 委員(花巻市建設部長)

(2) 代理出席 2名

菅原 智明 委員代理(岩手県県南広域振興局経営企画部企画推進課 ふるさと振興特命課長)
齋藤 久 委員代理(岩手県県南広域振興局土木部花巻土木センター 道路整備課 主任主査)

(3) 欠席者 11名

齋藤 努 委員(国土交通省東北運輸局岩手運輸支局 首席運輸企画専門官)
菊池 朗好 委員(岩手県警察花巻警察署 交通課長)
鈴木 成伸 委員(国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所 調査第二課長)
久保田 明寿 委員(花巻地区タクシー業協同組合 専務理事)
川村 孝 委員(岩手県交通労働組合 花巻支部長)
高橋 一矢 委員(花巻市PTA連合会 会長)
高橋 一彦 委員(宮野目コミュニティ会議 会長)
中島 健次 委員(矢沢地域振興会 会長)
小原 宏 委員(東和東部地区コミュニティ会議 会長)
漆戸 宏宣 委員(富士大学経済学部経済学科 講師)
平塚 正隆 委員(一般社団法人花巻観光協会 専務理事)

(3) 事務局

建設部都市政策課 澤田利徳課長、寺林和弘課長補佐、川村直之公共交通係長、小林知央主事

4 傍聴者 0名

5 内容 1 開会
2 会長挨拶
3 協議

(1) 大迫地域・岩手医科大学附属病院・盛岡赤十字病院連絡バスの運行について

4 その他
5 閉会

6 議事録

事務局（寺林補佐） それでは、定刻となりましたので、これより令和4年度第1回花巻市地域公共交通会議を開催いたします。

開会に先立ちまして、昨年度1月11日開催の令和3年度第2回花巻市地域公共交通会議以降に、人事異動等により新たに委員にご就任いただきました方々をご紹介します。

「次第」の裏面にあります「委員名簿」の備考欄に（新任）と記載されておりますので、ご覧いただきたいと存じます。

（新任の委員 齋藤努委員、関澤真委員、千田志保委員、菊池朗好委員、鈴木成伸委員、浦部和之委員を紹介）

続きまして、欠席委員をご報告いたします。

（欠席者を紹介）

続きまして、本日代理でご出席いただいている方の紹介をいたします。

（代理出席者を紹介）

続きまして、花巻市の出席職員を紹介いたします。

（事務局を紹介）

次に、次第の2「会長挨拶」に移ります。伊藤会長よりご挨拶を頂戴いたします。

伊藤会長 本日は協議事項が1件、大迫地域・岩手医科大学附属病院・盛岡赤十字病院連絡バスの運行について協議をいただくこととなっております。よろしくお願いいたします。

事務局（寺林補佐） 伊藤会長ありがとうございました。

それでは、次第の3「協議」に入ります。

花巻市地域公共交通会議設置要綱第5条第2項により、「会長は交通会議を代表し、会務を総括し、交通会議の議長となる」と規定されておりますので、これ以降、伊藤会長に議長として進行をお願いいたします。

伊藤会長 それでは早速、3協議に入ります。

（1）「大迫地域・岩手医科大学附属病院・盛岡赤十字病院連絡バスの運行について」を事務局より説明願います。

協議（1）「大迫地域・岩手医科大学附属病院・盛岡赤十字病院連絡バスの運行について」

事務局（川村係長） 協議（1）「大迫地域・岩手医科大学附属病院・盛岡赤十字病院連絡バスの運行について」ご説明いたします。

運行内容の説明に入る前に、運行に至りました経緯についてご説明いたします。お手元の資料「別紙2」をご覧ください。路線バス「釜石盛岡線」の代替交通に係る経緯についてご説明いたします。運行に係る背景でございますが、令和4年2月に岩手県交通株式会社より、新型コロナウイルス感染症の影響により、路線バス利用者が減少しており、経営が厳しい状況にあることから、需要がある路線である「釜石盛岡線」を速達性の高い「高速便」へ移行するため、経路変更を行う旨の申し出がありました。当該路線は大迫地域を通過する路線となっております。申し出から高速便化の申し出までの流れを具体的に申し上げますと、2月10日に岩手県交通株式会社の会長と市長が面談した際、高速便化の実施を伝えられ、2月21日に高速便化の実施を6月1日としたいとの日程についての連絡があったところです。

現在の釜石盛岡線の運行概要と利用状況についてですが、運行経路につきましては、

盛岡駅、日赤前、大迫地域を經由し、大槌町役場まで約3時間の経路となっております。大迫地域のバス停留所につきましては、大迫バスターミナルのほか5か所、全部で6か所設置されているところでございます。

運行回数については、1日1往復となっております。

時間と料金につきまして、大迫バスターミナルから盛岡駅まで約53分、料金としては1,200円で運行しております。大槌町発盛岡駅行きは大迫バスターミナルに8時51分、盛岡駅発大槌町行きは大迫バスターミナルに15時58分となっております。

路線の利用実績につきまして、①をご覧ください。岩手県交通株式会社が令和3年9月に行った乗降調査の結果です。大槌町発が38人で、平日が33人、土日が5人ということで、1便あたりの平均が平日は6.6人、土日は2.5人となっております。そのうち大迫地域からの乗車は11人で利用があったのは平日のみ、降車は0人、1便あたりの平均が平日2.2人、土日は0人となっております。盛岡駅発が同じく38人で、平日が36人、土日が2人ということで、1便あたりの平均が平日は7.2人、土日は1.0人となっております。そのうち大迫地域の乗車は0人、降車は6人となっております。1便あたりの平均が平日は1.2人、土日は0人となっております。大迫地域での乗降は、大迫バスターミナルのみという状況です。

続きまして、②をご覧ください。さらに岩手県交通で令和3年10月に4日間乗降調査をした結果です。10月17日以外、各便1人は大迫地域からの利用者がいる状況です。

岩手県交通株式会社からの高速便化の申し出を受けまして、市としましては、2. 代替交通の運行ということでございますけれども、釜石盛岡線の高速便化に伴いまして、大迫地域から盛岡赤十字病院や盛岡駅への交通手段がなくなってしまうことから、代替交通として、市がコミュニティバスを運行するという計画を立てたところでございます。また、運行に合わせまして、これまで經由していなかった岩手医科大学附属病院を經由する路線として設定いたしまして、大迫地域の方の高次医療の受診機会を向上させるという目的での運行を考えております。

運行経費につきましては、年間490万円ほど見込んでおります。

続きまして、運行内容についてご説明いたしますので、本日差し替えとして配布しております資料をご覧ください。

1. 運行目的について、先ほど経緯についての中でご説明した内容となっております。
2. 運行許可の区分について、道路運送法第4条による、一般乗合旅客自動車運送事業による路線不定期運行ということで考えております。
3. 運行開始日は、令和4年6月1日を予定しております。
4. 運行内容について、名称は大迫地域・岩手医科大学附属病院・盛岡赤十字病院連絡バスということで運行を計画しております。運行形態は路線不定期運行の路線バスとして、大迫バスターミナルから盛岡駅西口バスターミナルまで乗合により運行する形態となっております。

運行経路につきまして、往路につきましては、大迫バスターミナル～岩手医科大学附属病院～盛岡赤十字病院～バス停中央通1丁目～着地を盛岡駅西口バスターミナルということで計画しております。往路につきましては、大迫バスターミナル以外は降車のみ利用ということで計画しております。復路につきましては往路の逆となりますが、復路の場合、大迫バスターミナル以外は乗車のみということで計画しております。

運行日につきまして、毎週月曜日～金曜日、第1・第4土曜日に1日1往復で考えております。現在、花巻駅から岩手医科大学附属病院までの連絡バスがございますが、そちらの運行日と合わせた形となっております。後ほど触れさせていただきますが、こちらを運行する際は、岩手医科大学附属病院連絡バスの運行に使用している車両を使用することとしているため、同様の運行日ということで設定させていただきました。

運行時刻につきまして、平日の時刻表から説明いたします。往路は、大迫バスターミナルを9時に出発しまして、岩手医科大学附属病院を9時35分、盛岡赤十字病院を9時50分、中央通1丁目を10時10分、盛岡駅西口バスターミナルに10時16分到着予定という計画でございます。復路は、盛岡駅西口バスターミナルを16時15分に出発しまして、中央通1丁目を16時21分、盛岡赤十字病院を16時41分、岩手医科大学附属病院を16時56分、大迫バスターミナルに17時31分に到着予定という計画でございます。続きまして、第1・第4土曜日の時刻表についてです。往路は、平日と同様の時刻で

ざいます。復路は、盛岡駅西口バスターミナルを15時15分に出発しまして、中央通1丁目を15時21分、盛岡赤十字病院を15時41分、岩手医科大学附属病院を15時56分、大迫バスターミナルに16時31分に到着予定という計画でございます。時刻表は以上のとおりとなりますが、往路の乗車は大迫バスターミナルのみとして設定しておりますので、時刻表の時間までに大迫バスターミナルに乗客がいない場合は、往路は運行しないことといたします。復路につきましても、岩手医科大学附属病院が乗車の最終地点になりますので、その時点で乗客がいない場合は、それ以降の経路は運行しないことといたします。

差し替え資料の裏面をご覧ください。料金につきまして、往路は大迫バスターミナルで乗車し、岩手医科大学附属病院で降車する場合は大人が900円、子供等が450円と大人料金の半額を設定しております。盛岡赤十字病院で降車する場合は大人が1,050円、子供等が530円、中央通1丁目バス停で降車する場合は大人が1,200円、子供等が600円、盛岡駅西口バスターミナルで降車する場合は中央通1丁目と同じ料金設定となっております、大人が1,200円、子供等が600円となっております。復路は大迫バスターミナルのみ降車となります。盛岡駅西口バスターミナルで乗車する場合は大人が1,200円、子供等が600円、中央通1丁目で乗車する場合も大人が1,200円、子供等が600円、盛岡赤十字病院で乗車する場合は大人が1,050円、子供等が530円、岩手医科大学附属病院で乗車する場合は大人が900円、子供等が450円となっております。料金設定にあたりまして、現在運行している釜石盛岡線と同額を設定しております。また、岩手医科大学附属病院につきましては、新規の経由地となるため、他の公共交通機関を利用した場合の料金を考慮いたしまして設定いたしました。

車両台数につきましては、1台を計画しており、車種につきましては14人乗りのハイエースコミューターになります。先ほど説明いたしましたけれども、現在運行しております岩手医科大学附属病院利用者連絡バスで使用している車両を使う予定としておりまして、そちらの運行の空き時間を利用して運行する形になります。

最後に、運行事業者につきまして、市内に事業所を有し、定期路線バスとして乗合運送事業の実績のある事業者を設定することとしておりますが、現在岩手医科大学附属病院利用者連絡バスを運行している株式会社東和町総合サービス公社様に運行をお願いする計画をしております。

5. 運行経路につきましては、「別紙1」に詳細な経路を記載してございますので、お時間ある際にご覧いただきたいと思っております。

次に、説明会の開催状況と今後の予定についてご説明いたします。「別紙2」の裏面をご覧ください。

代替交通の運行につきまして、大迫地域で説明会を3月に4回実施しております。説明の対象としましては、大迫地域出身の市議会議員、大迫地域コミュニティ会議、大迫地域区長会で説明を行っておりますし、3月23日には大迫地域で住民説明会を開催しております。住民説明会には7名の方に出席いただき、ご意見を頂戴しているところです。今後の予定ですが、本日の地域公共交通会議で協議いただき、運行内容についてご承認をいただいた後には、岩手運輸支局へ認可申請書を提出する予定としております。1か月ほど申請書を審査いただき、6月1日には運行を開始したいと考えております。また、同日にはなりますが、運行開始に合わせて時刻表等を掲載したチラシを大迫地域へ全戸配布したいと考えております。

最後に参考といたしまして、既存の公共交通を利用して盛岡駅に移動する例として、時刻表と料金を掲載しております。こちらの料金を参考にして料金の計画をした形になります。

説明は以上となります。

伊藤会長

協議事項(1)の説明が終わりましたが、ご質問はありますか？

伊藤(蓉)委員

往路の盛岡駅西口到着が10時16分の予定ですが、その後バスはそのまま盛岡にいるということではないですね。時間に余裕を持たせた運行としないと何かあった際に大変

かと思うので確認です。

事務局（川村係長） お答えいたします。先ほど、現在運行している岩手医科大学附属病院利用者連絡バスで使用している車両の空き時間を使って運行するとご説明いたしましたが、10時16分に盛岡駅に到着した後は、今度岩手医科大学附属病院利用者連絡バスの往路の運行がございまして、岩手医科大学附属病院を11時に出発するため、盛岡駅到着後、そちらへ向かいます。医大発の最終便が花巻駅に14時45分に到着いたしますので、到着後盛岡駅へ向かい、大迫地域・岩手医科大学附属病院・盛岡赤十字病院連絡バスの復路の便を運行する計画となっております。

関澤委員 釜石盛岡線の経路変更が決まってから代替交通の運行まで短い期間での対応となり、事務局の方々のご苦労されたかと思えます。これから採決をして採択されれば6月からの運行が開始されるわけですが、開始された後、利用者の方々や大迫地域住民の声などを拾っていただき、ダイヤや乗降地点等、利便性の向上の検討の余地も残していただければと思います。よろしくお願いいたします。

事務局（川村係長） ご意見ありがとうございます。毎月、毎年の実績を見ながら検討してまいりたいと思います。

伊藤会長 その他にご意見・ご質問はありますか？

（意見・質問なし）

伊藤会長 ご意見・ご質問がないようですので、事務局案のとおり決定することとしてよろしいでしょうか。

（異議なし）

伊藤会長 以上で協議事項は終了いたしました。皆様のご協力によりスムーズに協議を終えることができました。ありがとうございました。

事務局（寺林補佐） 伊藤会長ありがとうございました。
それでは、次第の4「その他」に移ります。
事務局では特別持ち合わせておりませんが、皆様から何かございますか。

それでは、ないようですので、以上をもちまして令和4年度第1回花巻市地域公共交通会議を閉会させていただきます。
皆様大変お疲れ様でした。ありがとうございました。